

取扱説明書

このたびは、シチズンウォッチをお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。

なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要に応じてご覧ください。

シチズンホームページ(<http://citizen.jp/>)でも操作説明がご覧いただけます。

また、モデルによっては、外装機能（計算尺、タキメーターなど）が搭載されているものもあり、取扱説明書に記載されていない外装機能の操作も同様にご覧いただけます。

機種番号の見かた <刻印の位置の例>

時計の裏ぶたに、アルファベットを含む4ヶタと6ヶタ以上からなる番号が刻印されています。この番号を「側番号」といいます。側番号の先頭の4ヶタが機種番号になります。図では「1234」が機種番号です。

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人の危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

危険 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

注意 このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

禁止 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

※お買い上げいただいた時計と取扱説明書のイラストは異なる場合があります。

仕様

機種： 0510、0530

型式： アナログクオーツウォッチ

時間精度： 平均月差 ± 20 秒
(常温 +5°C ~ +35°C) の
携帯時)

動作温度： -10°C ~ +60°C

水晶振動数： 32,768Hz

使用 I/C： C / MOS - LSI 1 個

変換機： 2 極ステップモーター 2 個

カレンダー： 日付 (0510 のみ)

付加機能： クロノグラフ = 1 秒単位で最大
11 時間 59 分 59 秒までを計測表示
その他 = 節電スイッチ

電池寿命： 約 2 年

電池番号： 280 - 44 (SR927W) 1 個

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく
変更することがあります。

ご使用になる前に

保護シールについて

時計には工場出荷から販売店までのキズ防止のために、ガラス、裏ぶた、金属バンド、中留めの金属部分に保護シールをつけて出荷しているものがあります。このシールをつけたまま使用されますと、シールのすき間に汗や水分が入り込んで、汚れによるかぶれや金属部分の腐食の原因となることがあります。必ずシールをはがしてご使用ください。

バンド調整について

お買い求めの時計の金属バンドや特殊なバンド（ゴムバンドを含む）の長さは、お客様ご自身で調整しないでください。時計が落したり、調整時にけがをする可能性があります。（製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く）長さの調整は、お買い上げ店または、シチズンカスタマーサービスお客様修理受付係にて承っております。その他のものもあり、取扱説明書に記載されていない場合があります。

リューズについて

モデルによって、リューズがねじロック式の場合があります。操作しないときにリューズをロックすることで、誤操作を防ぐことができます。時計を操作するときは、ロックを解除してください。
*ねじロック式ではない場合は、ロック/ロック解除をすることなくお使いいただけます。

操作する前に

リューズのロックを解除する
リューズを左にまわす。



ロックが解除されると、リューズが
せり出し、通常位置になります。

操作後は

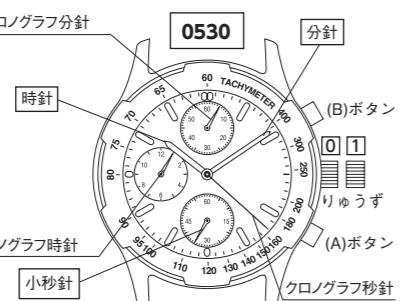
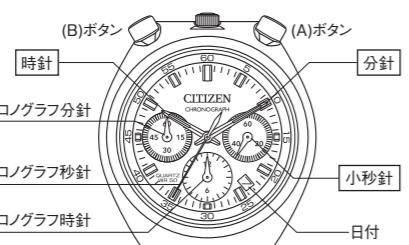
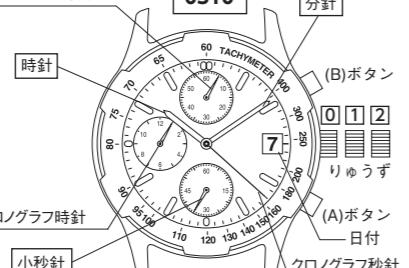
リューズをロックする
リューズを押し込みながら右にまわして締める。



リューズが左にまわされると、リューズが
せり出します。

各部の名称

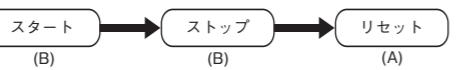
クロノグラフ分針



クロノグラフの使い方

このクロノグラフは、1秒単位の計測で、最大 11 時間 59 分 59 秒までを計測表示します。

<普通の使い方>

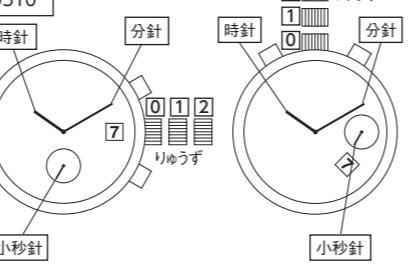


<積算計としての使い方>



時刻合わせ

0510



0530

1

小秒針が 0 秒位置で停止するように、リューズを 2 段引き [2] にします。
*時計が 0530 の場合は、リューズを 1 段引き [1] にします。

2

リューズをまわして、時・分針を合わせたい時刻に合わせます。

3

時報などに合わせてリューズを [0] 位置に戻すと、小秒針はスタートします。

*時計が 0510 の場合は、日付が切り替わったときが午前 0 時です。

午前・午後をまちがわないように、時刻合わせを行ってください。

*節電スイッチ：

リューズを 2 段引き [2] では節電状態となり、時計は停止します。（時計が 0530 の場合は、リューズ 1 段引き [1] で節電状態となり時計は停止します。）

4

リューズを 2 段引き [2] にします。

*時計が 0530 の場合は、リューズを 1 段引き [1] にします。

5

(B) ボタンを押してクロノグラフ秒針の 0 位置 (12 時位置) 合わせをします。

* (B) ボタンを押し続けるとクロノグラフ秒針は早送りになります。

6

(A) ボタンを押してクロノグラフ分針/時針を 0 位置へリセットします。

7

0 位置合わせができたら時刻を合わせ直し、リューズを [0] 位置へ戻してください。

クロノグラフ針の0位置合わせ

クロノグラフをリセットしたときに、クロノ各針が 0 秒位置に戻らない場合は、0 位置合わせを行ってください。

1

クロノグラフ分針を [0] 位置に戻すと、クロノグラフ秒針はスタートします。

*時計が 0530 の場合は、リューズを 1 段引き [1] にします。

2

(B) ボタンを押してクロノグラフ秒針の 0 位置 (12 時位置) 合わせをします。

* (B) ボタンを押し続けるとクロノグラフ秒針は早送りになります。

3

(A) ボタンを押してクロノグラフ分針/時針を 0 位置へリセットします。

4

0 位置合わせができたら時刻を合わせ直し、リューズを [0] 位置へ戻してください。

お取り扱いにあたって

△ 注意 人への危害を防ぐために

- 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- 激しい運動や作業などをを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

△ 警告 防水性能について

- 日常生活用強化防水時計（10 / 20 気圧防水）は、素潜りには使用できますが、スキuba潜水・ヘリウムガスを使用する場合には使用できません。
- 日常生活用防水時計（3 気圧防水）は、洗顔などは使用できますが、水中での使用はできません。
- 日常生活用強化防水時計（5 気圧防水）は、水泳などには使用できますが、素潜り（スキンダイビング）やスキuba潜水などには使用できません。
- WATER RESIST (ANT) xx bar は W.R. xx bar と表示している場合があります。

名称	表示 文字板または 裏ぶた	仕様	使用例			
			水かかる 程度の使用。 (洗顔、雨など)	水仕事や、 一般水泳に 使用。	スキンダイビ ング、マリン スポーツに 使用。	空気ボンベを 使用的ス キuba 潜水に使 用。
非防水時計	—	防水	×	×	×	×
日常生活用 防水時計	WATER RESIST (ANT)	3 気圧防水	○	×	×	×
日常生活用 強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 5 bar	5 気圧防水	○	○	×	×
日常生活用 強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 10/20 bar	10 気圧防水 20 気圧防水	○	○	○	×

保証とアフター サービス

<保証について>

正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。

<修理用部品の保有期間について>

当社は時計の機能を維持するための修理用部品を、通常 7 年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・リューズ・プッシュボタン・バンドなどの外装部品には、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

<修理可能期間について>

当社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。なお、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。

<ご転居・ご贈答品の場合>

保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問い合わせ窓口へご相談ください。

<定期点検（有償）について>

安全に永くご使用いただくために、2~3 年に一度、点検（有償）を行なってください。防水時計の防水性能は経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてパッキンやバネ棒などの交換を行なってください。部品交換の際は、純正部品とご指定ください。交換だけでなく他の部品の点検または修理を行なう必要があるので、詳しくはお買い上げ店または弊社お問い合わせ窓口へご相談ください。

<電池について>

お買い上げの時計に使用されている